

2021年2月16日

株式会社三菱UFJ銀行
Bank of Ayudhya Public Company Limited

Thai Union に対するサステナビリティ・リンク・サムライローンおよび サステナビリティ・リンク・シンジケートローンの組成について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ} ^{かねつぐ} 三毛 兼承、以下 当行）と当行の在タイ連結子会社である Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下 アユタヤ銀行）は、今般、Thai Union Group Public Company Limited（以下 Thai Union）が調達するサステナビリティ・リンク・サムライローンおよびサステナビリティ・リンク・シンジケートローン契約を締結いたしました。

Thai Union は、タイを本拠とし、グローバルに事業を展開する水産加工大手企業で、世界トップシェアを誇るツナ缶をはじめとする保存食品、冷凍食品、ペットケア製品の製造・販売を主な事業としています。また、Dow Jones Sustainability Indices (DJSI) の構成銘柄に7年連続選出され、2018年・2019年には食品加工業界トップとなる等、サステナビリティの分野でも業界のトップランナーであり、特に原料となる水産資源の持続可能性確保、人権保護に注力しています。

今回締結したローンは、DJSI による高い評価の維持や温室効果ガスの削減に加え、漁船への電子モニタリング機能の設置や監視者を有するサプライヤーからの原料調達割合引き上げを目標とし、それらの達成状況に応じて、金利が変動する仕組みです。

現在、IUU（違法・無報告・無規制）漁業は、海洋資源の持続的な利用、海洋生物の多様性保全、労働者の保護などの観点から世界的な問題となっており、SDGs の目標 14「海の豊かさを守ろう」においてもその解決について謳われています。Thai Union の取り組みは、サプライチェーンにおける原料調達のトレーサビリティの強化により、IUU 漁業の撲滅を狙うものです。当行ならびにアユタヤ銀行は、同取り組みに賛同する参加金融機関と共に、Thai Union をファイナンス面から支援します。

MUFG は金融機関の使命として、長期的な視点でお客さまや社会と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現することを経営ビジョンに掲げており、本業である金融機能を通じた環境及び社会の課題解決に積極的に取り組むことで、持続的な事業の成長と企業価値の向上の実現を目指しています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

<案件概要①：サステナビリティ・リンク・サムライローン>

組成総額	USD183,000,000相当のUSD・JPY
契約期間	5年
アレンジャー	三菱UFJ銀行、アユタヤ銀行、みずほ銀行
貸付人	国内外金融機関計21行/庫/社

<案件概要②：サステナビリティ・リンク・シンジケートローン>

組成総額	THB6,500,000,000相当のTHB・USD
契約期間	5年
アレンジャー	三菱UFJ銀行、アユタヤ銀行、みずほ銀行
貸付人	在タイ金融機関7行

(ご参考) 本件契約締結に関する Thai Union からのプレスリリースは以下リンクをご参照下さい。
<https://www.thaiunion.com/en/newsroom/press-release/1292/thai-union-launches-inaugural-sustainability-linked-loan>

以 上